

実践例 県立特別支援学校宇都宮青葉高等学園

教科・科目等 ホームルーム活動（2学年）

本時の目標

地域の中で暮らす外国人の現状を知り、日常にある人権上の課題に気付く。
共生社会を実現するために、自分ができる行動を考えて実践しようとする意欲を育てる。

育てたい資質・能力等

相手の立場に立って考えたり行動したりする重要性に気付き、実践しようとする。（実践力）

教材 「人権の窓」（外国人の人権編）（小学生用（上学年）中学生用・高校生用）、ワークシート

展開

●日本と海外の国々のじゃんけんを体験したり、多様化する社会の現状について知ったりする。



●『「ゴミ捨てのルール」どう伝えますか?』のスライドを見て、外国人がどのようなことに困っているかを考える。また、ルールがあることを知らせるために自分ならどう行動するか、どのような言葉を掛けるかを考える。



●「何気ない言動から」のスライドを見て、どのように人間関係を築いたらよいかを考える。

人権について考える時間	月	日	名前
1. じゃんけんをしよう ①日本 ②アメリカ ③韓国 ④ベトナム			
2. カタカナ語は通じますか??			
①「あいにく」は通じますか??			
3. 栃木県内に住む外国人の現状について知ろう。			
県内の外国人は想像していたより（多い・少ない）			
県内の外国人の出身地域は想像していたより（多い・少ない）			
4. なんて言おうかな、やさしい日本語。			
①ゴミ捨てのルールを伝える			
何語で?:			
言葉ごみ:			
②避難の仕方を伝える			
避難のとき:			
災害のとき:			
5. 何気ない言動から			
①「あいにく」は通じますか??			
②「あいにく」は通じますか??			
③「あいにく」は通じますか??			
④「あいにく」は通じますか??			
⑤「あいにく」は通じますか??			
⑥「あいにく」は通じますか??			
⑦「あいにく」は通じますか??			
⑧「あいにく」は通じますか??			
⑨「あいにく」は通じますか??			
⑩「あいにく」は通じますか??			
6. チェックリストで確認しよう。特に気を付けていきたいことに◎をつけよう。			
裏面に進む→			



5. 何気ない言動から

Aさんの積極性をふまえながら、より相手を大切にしたい関係を築くために必要なことは何か、考えを書きましょう。

相手に伝えたいことを考えてから話すこと

最初から相手のことについて聞くのではなくてまずは自分のことを伝える。

●学習をとおして感じたことや、自分の中で変化したことをまとめる。